

解説付

初めての方も
安心・満喫

新しい「おもしろい」をシェアしよう

神楽
〔弥栄神楽座〕

落語
〔橘家文太〕

能楽
〔久貫弘能〕

日本舞踊
〔若柳寿菊〕

詩吟
〔森田晃星〕

雅楽
×
コンテンポラリーダンス

筑前琵琶
〔寺田蝶美〕

三味線
〔藤本佐恵〕

福岡
伝統芸能
フェスタ

福岡
FUKUGEI
2026

ふくおか県
芸術文化祭
Fukuoka Arts and Culture Festival

46th
大濠公園
能楽堂
1986・2026

参加無料 10月16日(金)
伝統芸能体験ワークショップ

小学生～大人参加OK

未知の世界へ
～能面体験～
(受付開始12:30)
13:00～14:00
(定員:30名)

高座にあがってみよう!
落語家体験
(受付開始16:00)
16:30～17:30
(定員:20名)



事前申込はこちら
10月11日(日)まで

お申込み多数の場合は抽選にて決定いたします。

10月17日(土)

開場13:00/開演14:00～終演17:00

【会場】大濠公園能楽堂

福岡市中央区大濠公園1-5(大濠公園内)

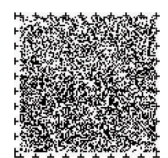
お問い合わせ

ふくおか県芸術文化祭実行委員会「野の画家」内
担当:金石 TEL 092-741-4505

入場・観覧無料(予約優先)

<https://fukugei.com> にてご予約受付中

当日も申込なしで入場できますが、満席の場合には
入場をお断りすることがございます。あらかじめご了承ください。



Uni-Voice



主催: ふくおか県芸術文化祭実行委員会・福岡県・福岡県教育委員会
福岡県文化団体連合会・福岡県障害者社会参加推進センター

協賛:

福岡銀行

JR博多シティ

九州産業大学

FM FUKUOKA

後援: 朝日新聞社・西日本新聞社・毎日新聞社・読売新聞社・RKB毎日放送・FBS福岡放送・KBC・テレQ・テレビ西日本・CROSS FM・LOVE FM・九州旅客鉄道株式会社・西日本鉄道株式会社

福岡伝統芸能フェスタ2026

出演者の詳細や動画・SNSなどは
公式WEBにてご覧いただけます



日本舞踊【若柳寿菊】

寿菊派若柳流三代目家元。日本の伝統文化と精神を幅広い世代に伝えたいという想いから、子ども教室や保育園でのお稽古も行っております。江戸時代、歌舞伎から派生し、舞と踊りを軸に発展した日本舞踊。今回は「日本舞踊メドレー」として「鶴亀」「藤娘」「友禅晒し」「さくらさくら」を小・中学生を含む7名で披露させていただきます。



筑前琵琶【寺田蝶美】

筑前琵琶保存会 会主/嶺青流師範。4歳より筑前琵琶を始め、発祥の地福岡で筑前琵琶の継承と発展に取り組み魅力を発信しています。定期演奏会の他、博多どんたく、寺社、催事、公演など各所で演奏。未来を担う演奏者たちの育成にも力を入れています。本日は「平家物語」より名場面「那須与一」をお楽しみいただきます。



能楽【久貫弘能】

16日WS

茨城県生まれ、福岡市在住。重要無形文化財（総合認定）保持者。新作品「博多山笠」「松原桜」原作者。同じ宝生流の山岡晴美・石黒実都・柏山聡子とともに、源義経の霊が旅僧に屋島の戦いの様子を語る「八島」、羽衣をまとう天女の美しい舞が見所の「羽衣」、義経一行と静御前の別れ、そして平知盛の霊との戦いを描いた「船弁慶」を披露します。

★16日(金) 能面を付けてみよう！未知の世界へ～能面体験～WS開催

詩吟【森田晃星】

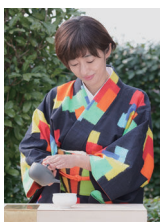
鹿児島県出身、福岡県在住。幼少期から吟詠（詩吟）を学び、情景描写の美しい漢詩を得意とする。演目「三樹の酒亭に遊ぶ」は、京都・鴨川のほとりにある料亭を舞台に、友と酒を酌み交わしながら美しい景色を楽しむひとときを詠んだ作品。雨と霞の向こうに古都の景色が浮かび、花の向こうから寺の鐘がゆっくりと聞こえてくる……。そんな風雅な春の夕暮れが描かれています。

日本茶【茶時遊空間】

広間

AMAZING TEA TIME & SPACEがテーマの茶時遊空間は、移動式茶室を用いた日本茶でのおもてなしをご提供しています。福岡を代表する八女茶を味わいながら、お茶のある時間を自由に楽しむひとときを。日本茶を通して、伝統芸能と福岡の文化、人の心をつなぐ空間をお届けできれば幸いです。

★広間にて無料で日本茶のご提供を行います



雅楽 × コンテンポラリーダンス

直方・福智山を起点とした、龍笛奏者の中山啓、ダンサーKOTOHA、染色家locoの3人による協演。今回「空鏡纏衣(くうきょうてんい)」と題したこの演目では、長い時を重ねて紡がれてきた雅楽の響きと、比礼をまとい、今この瞬間の肉体で世界を切り取るコンテンポラリーダンスが境界線を溶かし合う、「時間の越境」を表現します。

神楽【弥栄神楽座】

広間

弥栄神楽座は、「神さまと人が共に笑い、楽しむ場をつくりたい」という想いから生まれました。演目「四季」は、天地のめぐりと四季の移ろいに宿る神々の御恵みを仰ぎ、自然とともに生きる歓びを寿ぐ神楽です。季節が織りなす景色と、命が絶え間なく巡る営みを神楽歌に託し、神々へ深い感謝と祈りを捧げます。

★広間にてオリジナル制作の衣装・小物の展示を行います

三味線【藤本佐恵】

藤本流大師範。6歳より藤本流三味線を始め、現在は福岡市を拠点に演奏や指導を行っています。演目「俗曲 ためき」は19世紀の長唄「昔晰狸」をもとにした作品。文福茶釜や「かちかち山」などの狸話を題材とし、新内流しや浄瑠璃風の語りを取り入れた構成が特色です。明治・大正期には浮世節の名人・立花家橘之助が寄席などで演じ、代表芸の一つとして広く親しまれました。

落語【橘家文太】

16日WS

福岡県北九州市の落語家。落語協会所属。第80回西日本文化賞奨励賞を受賞。寄席の雰囲気再現した、移動可能な演芸場「落語car」で落語文化を広めるべく全国爆走中。披露する演目は会場に合わせて決定します。当日をお楽しみに！

★16日(金) キミも高座にあがってみよう！落語家体験WS開催



10月17日(土) プログラム

- | | |
|-------|------------------|
| 14:00 | 開会挨拶・詩吟 |
| 14:05 | 日本舞踊（若柳寿菊） |
| 14:30 | 筑前琵琶（寺田蝶美） |
| 14:50 | 能楽（久貫弘能） |
| 15:10 | 休憩（20分） |
| 15:30 | 詩吟（森田晃星） |
| 15:35 | 雅楽 × コンテンポラリーダンス |
| 16:00 | 神楽（弥栄神楽座） |
| 16:15 | 三味線（藤本佐恵） |
| 16:35 | 落語（橘家文太） |
| 17:00 | 閉会挨拶 |